専門教育科目 講義科目

授業科目名	介護における人間理解	科目コード	配当年次	単位
担当教員	久保　吉丸	HB05	2	4

科目の概要

私たちは生まれながらに他者と関わりをもって日常生活を送っている。介護福祉職という対人援助職は、介護を必要とする利用者と「人間関係」、「信頼関係」の構築を基盤に置き、同僚や自らの所属する組織、利用者のご家族とも日々関わりながら利用者の生活を支援する。利用者と人間関係の形成を図るためにはまず人間を理解する視点が求められる。本科目では、対人援助職として人間の尊厳や人権を理解し、人間を理解するために必要な知識、他者とコミュニケーションを図り人間関係を構築するための姿勢や手段等について学習する。

科目の到達目標

①人権思想・福祉理念の変遷を理解し、一人の人間として利用者を捉えることができる。
②対人援助における基本的態度について理解し、人間の尊厳と自立支援の関係について考察できる。

テキスト	『介護福祉士養成講座 人間の理解』介護福祉士養成講座編集委員会,中央法規出版,2019年

テキストの読み方

①第１章では、人間を理解するうえで基本となる尊厳や人権思想がどのように育まれてきたか、歴史的背景をおさえテキストを読んでいく。そのうえで、社会福祉領域から見る利用者を一人の人間として捉える視点や「自立」のあり方について学習していく。
②第２章では、自分と他者との人間関係の形成に必要な要素や、対人援助における基本的態度、援助関係を形成するための基本原則について、用語と内容を読み理解を深める。
③第３章では、介護福祉の専門職が目指すチームマネジメントについて理解する。

単位修得の方法

リポート課題（基本・応用）を提出し、それぞれ60点以上であれば合格となり、科目修得試験を受験できる。科目修得試験の得点が60点以上であれば合格となり、評価が確定し、４単位を修得できる。